



平成 22 年 4 月 16 日

会 社 名 協和発酵キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 譲
(コード番号:4151 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
久我 哲郎
(TEL 03-3282-0009)

持続型赤血球造血刺激因子製剤

「ネスプ®注射液 10 μ g/1mL プラシリンジ」他の製造販売承認取得について

協和発酵キリン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松田 譲)は、2010年4月16日に「ネスプ®注射液 10 μ g/1mL プラシリンジ」他(以下、「ネスプ®」)の製造販売承認を取得しましたので、お知らせいたします。

ネスプは2007年7月に発売して以来、多くの医療機関で透析施行中の腎性貧血患者様に、エリスロポエチン製剤から切り替えて使用されてきました。また2009年5月には医療関係者ならびに人間工学の専門家の意見を反映し、容器をガラスからプラスチックに変更することにより機能性を向上させるとともに、規格間の識別性が高いデザインに一新しております。

今回の承認取得により、「ネスプ®」は透析患者様の初回投与および透析導入前の保存期慢性腎臓病の腎性貧血患者様にもお使いいただけることになり、投与経路も静注投与だけでなく皮下投与も可能になりました。これまで以上に医療関係者や患者様に貢献できると考えています。

当社は、がん、腎、免疫を中心とした領域で、抗体技術を核にした最先端のバイオテクノロジーを駆使して、画期的な新薬を継続的に創出し、開発・販売をグローバルに展開することにより、世界の人々の健康と豊かさに貢献する、日本発のグローバル・スペシャリティファーマを目指していきます。